

私らしい巢まいと暮らし

トリノス

to - reno - su



[Vol.31] 2017年 秋・冬号

暮らしの豆知識

「古い」を活かす家づくり

巣づくりの現場から 第6回 -建具-

暮らしを、つなぐ。

Anest one

トリノスとは…？

名古屋でリノベーションを手掛ける株式会社アネストーンが

年に2回、春と秋に発行している季刊誌です。

アネストーン (Anestone) の名前の由来でもある「nest」は

日本語で「鳥の巣」、同時に「心地良い空間」という意味も持っています。

また「トリノス」の「リノ」はリノベーションの「リノ」。

「トリノス」では、「リノベーション」で手に入れた「心地良い空間」とともに

nest= 巣まいと、暮らしの情報をご紹介していきたいと思ます。

是非お手にとって、じっくりとご覧下さい。

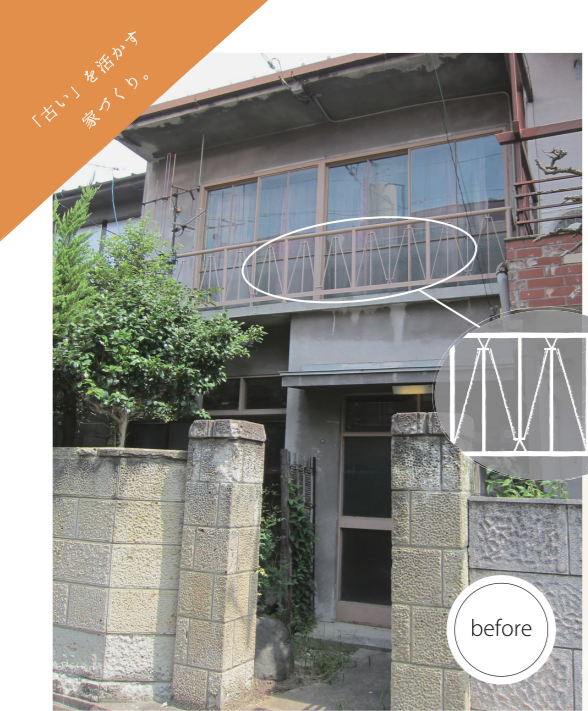


目次

[特集①] 暮らしの豆知識	
「古い」を活かす家づくり	02
[特集②] 巣づくりの現場から	
第6回 - 建具 -	06
私らしい「巣まい」のかたち	
・kvalitet(名古屋市郊外戸建O様邸)	09
・plain(名古屋市郊外マンションH様邸)	13
・muoto(日進市新築戸建O様邸)	15
・roomy(名古屋市昭和区マンションH様邸)	17
・Pile(春日井市マンションS様邸)	19
・mellow(名古屋市天白区マンションN様邸)	20
リノベーションの始め方	21



暮らしの豆知識 「古い」を活かす家づくり



「古い」を活かす
家づくり。

1. ストーリーを紡ぐ

大切なものや、かけがえのないストーリーとともに“いま”を暮らす。

リノベーションなら、住み心地と思い出が共存できます。



残したい!と思わせるデザインの手すり。少しくすんだ萌黄色に塗装することでファサードを盛り上げるお手伝い。

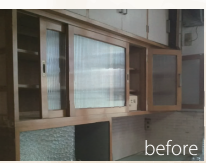
before



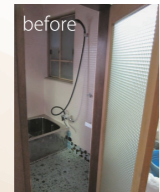
「minne」 O様邸



after



以前のキッチン収納をモチーフに立体感のあるガラスを使用した吊戸棚をデザイン



お風呂にあった木製のドアはリメイクして室内のドアに



2. 温もりの仕上げ

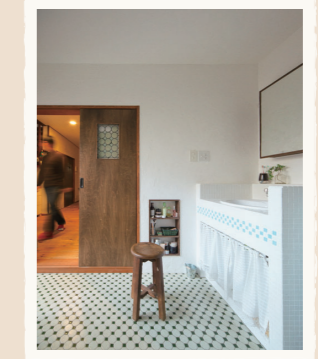
新しいものには出せない表情をもとめて、温もりを感じる選択



▷▷ 珧瑯の引出し

『lanka』 S様

キッチンで使われていた、珧瑯の引出し。リメイクしてワークスペースの収納に取り入れました。珧瑯のまるやかなフォルムと優しい色味がお部屋によく馴染んでいます。



かわいらしいレトロな白と緑のタイルが洗面室の床に使われていました。『サツキとメイの家』が理想だったというT様... 残さないわけにはいきません!

▷▷ 洗面床タイル

『mei』 T様

手すりの立格子は木立ちのような楽しいデザイン。白く塗装しなおしてそのまま使います。木の部分は手を入れず、味を残すことで、温もりあふれる階段空間になりました。



階段手摺 ◀◀

『harmonia』 O様

スタディコーナー ◀◀

『blüte』 Y様

五角形のテーブルやベンチは部屋の形に合わせて元から作られていたもの。いびつな形、それもアリ!と丁寧に塗装でリメイクして、明るい勉強スペースとなりました。



「古い」を活かす
家づくり。

漆喰の壁、
無垢板のフローリングに
長く愛用できるヴィンテージ家具。
部屋の至る場所に、触れるすべてに
居心地の良いこだわりを。

木が存分に使われたリビングに、より暖かみをプラスする北欧
のヴィンテージ家具たち。椅子に使用されているファブリックの
色使いも絶妙です。(hauska A 様邸)



愛情がたっぷり注がれた瑞々しい植物と、腰窓から差す日光に共存する
ように置かれたイギリスのアンティーク家具たち。これらが映えるように
あえて壁などは白を多く採用しています。生活に自然に溶け込み、特等席
に悠然と佇むようにさえ見えますね。(Cherish U 様邸)

3. ヴィンテージ雑貨・家具を飾って楽しむ

お様が使われていたダイニングテーブルを
リメイク。世界にひとつしかないヴィンテージ
家具になりました。(minne O 様邸)



お気に入りの家具に合わせて家具自体をデザインすることも。
ぴったり収まるように造作したキッチンの作業台。(Amity F 様邸)

築づくりの現場から



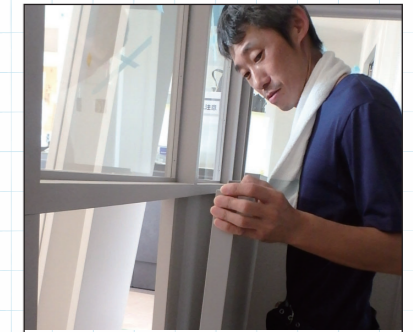
開いたり、引いたり、傾けたり、上げ下げしたり・・・。建具にはいろんな仕事があります。部屋には必ずあり、
印象的なインテリアにもなる建具だからこそ、私たちはデザインに大きな力を注いでいます。そんなしつらえを
左右する建具は、どのような流れで、また、どのような手によって作られているのでしょうか。

1 建具って何？



「なんて読むの？タテグ？」「ド
アのことでしょ？」「和室の障子
とか…？」「収納扉は建具??」
はい、全部正解です。正式に
は「開閉機能を持つ仕切り」の
ことなので、玄関ドアもふすま
も、トイレの開き戸も室内窓も
みんな「建具」。フローリングに
あわせて仕上げたり、アクセッ
トとして配色したり、凸凹のガ
ラスで懐かしさを演出したりと
動きの軽やかさや風通しなどの
機能面に加え、さまざまな素材
や意匠を組み合わせることで、
部屋の物語まで紡ぎだす、大事なピース。「いらっしやい」と大切
な友人を開けて迎え、「がんばって」と家族を送り出して閉める…。
想いまで通り抜けるような建具に、私たちはあこがれています。

2 職人さんへインタビュー



Q1. 職人さんを目指したきっかけは？

私で3代目ですので、まったく自然な流れという感じ
でした。子供の頃から作業の手伝いをしていたので
特に意識することなく家業を継いでいます。一番古
い小刀は祖父の代からのもので、手入れをしながら
大切に使い続けています。

Q2. 建具の魅力はどんな所ですか？

建具は精密な作りの上、動きのスムーズさも求めら
れるので、とても高度な技術を要し、職人仕事として
誇りがもてるという点でしょうか。天然の木が相手
で手間はかかりますが、その分やりがいも大きいです。

Q3. 仕事の中でどんな時が一番嬉しいですか？

工夫をこらして、1本の建具が完成した時です。図面
の指示や現場状況によって、いろいろなケースがあり
ますが、あれこれ考えをめぐらすことで出来上がった
建具には愛着がわきます。

建具職人の山中さん。お父さん、弟さんと3人で
製作や取付けは、チームワークもバッチリ！素材
や金物の知識も豊富な、頼れる職人さんです！



工場の番犬
柴犬の「ナッキー」

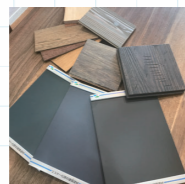
2 私たちの建具づくり

造作の建具は どうやってつくられているのか...? 「igloo」S様のドア完成までを順を追って見ていきます!

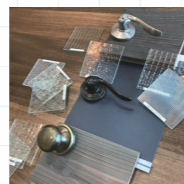
リビングドアが
できるまで



① リビングに合うドアのデザインをプランニング



② デザインに合いそうなドア木材と色をピックアップ!



③ 素材や色に合った取手とガラスをピックアップ!



④ 相談しながら、造作ドアのデザインを固めていく...

完成!!

最初に提案していただいた時は、色や素材、ガラスなど選択肢が沢山あって決められない!と思いました。ガラスはアネストワンの打ち合わせ部屋で使われていたものが素敵だったので同じものに。リビングドアは家の顔になるところだったので悩みましたが、イメージ通りでとても気に入っています。家の雰囲気統一感を持たせるには造作建具・家具が一番だなと感じました。

S様の感想は...

igloo



↑リビングからの適度なこもり感を生み出す、R枠の仕切り壁。→ひとつなぎのデスクとTVボードは床の色に合わせて着色したナラ材で造作。音楽を聴いたり、読書をしたリヨガで寛いだり、様々な時間を楽しんでいます。



お部屋の印象をしめる重厚感のある濃いブルー。デザインだけでなく機能性ももちろん◎。



人の気配は感じられるけど玄関からは丸見えにならない、絶妙な透け具合のガラスをセレクト。

3 建具のデザイン



室内窓



ひとつひとつオーダーメイドで仕上げられた建具たち。形を変えたり、配色でアクセントをつけたり、間口やサイズを大きくとってみたり、スタンドグラスや輸入の型ガラスを使用したり...建具のデザインはお客様それぞれの好みや理想によって無限大です。お家の遊び心が出る場所のひとつでもありますね。

視線が抜けて広く見える効果も! 空気の通り道を作るだけでなく壁の面積を減らすことで

アンティークのサイズに合わせた建具計画



Machiya

木目



hauska

アンティーク



Vorspiel

アクセントカラー



brownie



Noir

アクセントになりながらも空間をまとめる色使い♪

私らしい「巢まい」のかたち

アネストワンで手掛けた、それぞれの「巢まい」をご紹介します



kvalitet

名古屋市郊外戸建O様邸

名古屋市郊外の築17年木造戸建リノベーションです。ご夫婦と保育園に通う双子の女の子の生活スタイルと今後の暮らし方を考え、1階をメインに間取りを変更しました。メインとなるのはオーダーキッチン！モルタルのような風合いを持つ「モールテックス」という材料をつかった天板と木の素材感を活かした仕上げとし、空間に馴染むようにつくられました。また、リビングの床には段差をつけ、床の素材も変えて奥行きのある空間に変化が生まれました。ここにご夫婦こだわりの北欧ペンテージ家具・照明が、素朴な空間に彩りを与えて居心地がよくO様家族らしい暮らしができるようになりました。

A:LDKの顔となるオーダーキッチンは、シンクを手前、コンロは背面に配した2列型。モルタルのような素材を使った天板を使いながら、空間に溶け込むようなデザインに。B:室内窓を多用して明るく、気持ちいい空間に。お気に入りのアンティーク家具や照明が空間を彩ります。C:作業スペースが広いので将来はお子様と一緒に料理をしてもストレスなくできそうです。

O様ご家族の紹介

おいしい珈琲を淹れることが得意なご主人と、自宅でお仕事をしながらも、お洋服までご自分で作ってしまう器用なお母様、そして保育園に通うおしゃまでかわい双子の女の子の4人家族です。リノベーション後は、ご夫婦共通のお友達を招くことやご家族4人お家でのおんびり過ごす時間も増えたそうです。





D:オーダーキッチンだからキャビネットも自由自在!見せたくないけどよく使うレンジや炊飯器、もともと持っていた卓上型の食器乾燥機はオープン収納にすっぽり納まっています。トレー型の引出しを設けているので出し入れも楽チン。E:ダイニング横のワークスペースは家具が好きなO様のセンスが光ります。プラケット照明も北欧アンティークの一品。F:廊下とリビングの室内窓から、どこにいても家族の気配を感じられます。



G:廊下の突き当たりは、しつらえのスペースとして計画。お花や家族の写真、その時の気分によって変えられる大切な場所に。I:通気性の良いルーバー扉の玄関収納。床の色に合わせているので作家さんのペンダント照明やグリーンが映えます。H:階段下を洗濯機スペースにしたことで洗面脱衣場が広くとれました。洗面カウンターと、今回はO様の希望でバスタオル掛けもオリジナルで造作しました。



Before



名古屋市郊外で戸建リノベーションをしたいということで、新耐震の戸建を探されました。通りには面していますが、駅やお子さんの通う保育園が近く、立地と予算とリノベーションのこだわりを実現できる費用と、バランスを考えた物件を購入されました。

物件データ

所在地:名古屋市郊外
種別:戸建
専有面積:113㎡
建築年:1999年
施工期間:2.5ヶ月

H様ご家族の紹介

30代のご夫婦と活発な2歳の女の子の3人家族。小学生の頃から食べることがお好きで料理もされるご主人と、シンプルで機能的な日用品がお好きな奥様。お子さまは外で遊ぶのが好きで、今は滑り台とシャボン玉がお気に入り。将来はみんなでキッチンでの広い作業台で料理を作りたいと考えているそうです。



Before



ちゅこリノ講座に参加しながら、名古屋市・郊外マンション・戸建という広い選択肢から物件の内覧を続けられました。ワイドスペンで間取りの自由度があり、予算的にもこだわったリノベーションができる物件を購入されました。

物件データ

所在地:名古屋市郊外
種別:マンション
専有面積:89.63㎡
建築年:1982年
施工期間:2.5ヶ月

名古屋市郊外でマンションを購入されたH様。広いLDKを中心に、家事動線を洗面からリビング・クローゼット・ホールへとつなぎ、行き止まりがなく家事のしやすい間取りに。ヒノキの床材、扉の面材、壁の板材など随所に使われている無垢の多くは本来の色をいかして無着色で仕上げました。またオーダーキッチンは、モルタルのような質感を持つモールドテックスの天板とステンレス天板とを使い分け、隠す、見せる収納をバランスよく配置。たくさんの素材を使いながら、白のタイルやシンプルな照明器具などと合わせることで、統一感のある空間になりました。



A:家族と同じ空間で作業ができるようリビングに設置したミニワークスペース。B:木で仕上げた洗面台は、造作ならではのぬくもりに。床のタイルとの相性も抜群。C:ダイニング脇のフリースペース。木製の小さな小上がりを設け、床はフローリングに置物を自由に置くことで、アレンジ可能な落ち着ける空間になりました。

D・E:モルタルのような天板が特徴的なオリジナルキッチン。タイルやステンレスのグレートーンが木の色の温かみを一層引き立てます。



Plain 名古屋市郊外マンションH様邸

〇様ご家族の紹介

スポーツ観戦が趣味のご主人は、読書もお好きで、今回書斎を手に入れ毎日本を読む習慣を取り戻したいとのこと。奥様は、5歳と1歳の女の子の育児を楽しみながら家づくりがきっかけでインテリアや器に興味をもたれたそうです。新しいお家で家族の笑顔が増え、ご飯がより美味しく感じられるようになったとおっしゃっていました。



色調を抑えた、渋いキッチンスペースはオリジナルで製作。素材や色は空間に馴染むようこだわって選定しました。対面型で天板も広いので、将来お子様達との料理も楽しめます。



anestone の 新築



これまでのリノベーション同様、シンプルで飽きのこないデザインと自然素材を使った居心地のいい家づくりは、新築でも変わることはありません。

自然の残る日進市の住宅街に新築を建てられた〇様。いつも家族が集うLDKは南側に天井まである大きな木製の掃き出し窓をつくり、外とのつながりが心地よい空間になりました。奥様が長く過ごすキッチンはこちらを詰め込んだオリジナル。天板には質感のいいモールテックス、扉は他の建具と合わせた木製の素材を使うことで空間によく馴染んでいます。2階には家族の寝室とつながるWCL、ご主人の書斎とプライベートな空間を大切に設計。外と内、そして〇様の人となりが見えるような、優しい佇まいの家ができました。



物件データ

所在地:日進市
種別:新築戸建
延床面積:105.32㎡
施工期間:4.5ヶ月



A:リビングの一角に設けたワークスペース。B:家事室へとつながる洗面脱衣所。広々とした洗面カウンターはオリジナルで作成。モザイクタイルが空間のさりげないアクセントに。C:キッチンから続く家事室には冷蔵庫や食器棚、洗濯機まで設置してあるのですっきり暮らせる上、家事もストレスなくできます。D:窓が多く明るい玄関スペース。

roomy

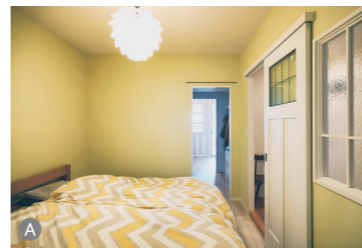
名古屋市昭和区マンションH様邸

キッチンからダイニングにかけて造作したワイドスパンの壁面収納。隠す収納と見せる収納とのバランスを、よく相談して計画しました。グレー系の壁面に、雑貨などが整然と並んでいるのは絵になります。



H様ご家族の紹介

お絵かきが好きな3歳の男の子とご夫婦の3人家族。白を基調とした明るい北欧のアパートメントのような雰囲気にしたかったというH様。漆喰等の自然素材のメンテナンスをしながら愛着湧く我が家になりそうだとご主人。奥様は家事、育児に奮闘しつつお気に入りのインテリアに囲まれた生活を楽しんでいらっしゃいます。



物件データ
所在地:名古屋市昭和区
種別:マンション
専有面積:84.17㎡
建築年:1992年
施工期間:3ヶ月

A:白を基調としたLDKとは対照的に、個室は色で遊んでいます。室内窓やガラス入りの建具がちょうどいいアクセントとなりました。
B:広々としたリビングスペース。ヘリンボーンの床、ブリックタイルなど色は抑え目に、素材感がひきたつセレクトです。



C:ゆったりした間口の玄関と廊下。実は左側に土間収納を設けていたり、他にもパントリーや納戸、WCLなどもしっかり計画することで、スッキリした暮らしが実現されています。D:リビングのすぐ隣はガラスの窓や扉でつながることも部屋。風が南北に抜けるように、開閉できる窓を設けています。



Before



元々岡崎にあるご主人の実家で2世帯で暮らされていましたが、転職という転機に伴い、名古屋市内で物件を探されました。お子様の教育環境やご主人の通勤を考慮した、コストパフォーマンスとローケーションの良い物件を手に入られました。

地下鉄からも程近い、団地のように敷地が広く緑も豊かな環境。ほぼ全てスケルトンの状態から、外国のアパートメントを思わせるような楽しいリノベーションになりました。南北にしか窓がないため、できるだけ明るく開放的に暮らすことができるよう室内窓を多く持たせたり、配色にこだわったりと色々な工夫がされています。またヘリンボーン貼りの無垢フローリングをはじめ白のブリックタイル、漆喰など、それぞれの素材の持つ表情をうまく組み合わせることで明るく気持ちのいい空間ができあがりました。



Pile 春日井市マンションS様邸

名古屋都市部からも程近い、マンションリノベーション。最上階ならではの天井高を活かしてロフトをつくりました。そこは子どもの遊び場であり、ご主人の書斎であり家族のライフスタイルの変化に合わせて自由に使える楽しいスペース。無垢のナラフローリングと、漆喰壁をベースにタイル壁や塗装壁を部分的に採用することで色や素材に変化をもたせて視覚的に明るく楽しい住まいに仕上がりました。



D: 対面型のキッチンは、ダイニング側にもしっかり収納をつくっています。

A: 趣味のミシンも楽しめる明るいワークスペース。部屋のアクセントにスエード調の塗装で仕上げました。B: 広めの洗面カウンターは、タイルと木のバランスがポイントです。C: ロフトからはLDKが見渡せます。この半個室が居心地良いんです。



物件データ
所在地: 春日井市
種別: マンション
専有面積: 94.3㎡
建築年: 2004年
施工期間: 2.5ヶ月

S様ご家族の紹介

7才の男の子、2才の女の子とご夫婦の4人家族。海外キャラクターや映画がお好きなS様は他にもアウトドア、カメラ、DIYに、ミシンで手作りの作品を作られたりと多趣味。そんなS様のお家はロフトやハンモック、トムとジェリーのような小さい通り口があったりとお子様の好奇心を育めそうな空間になりました。



A・B: 北欧やミッドセンチュリーのデザイナーズ家具にも合うよう、オリジナルの造作家具はどんなインテリアとも相性の良いチーク材をセレクト。ゴールデンベルのペンダント照明も程良いアクセントに。リノベーション完成後にハマったというスワッグが素敵です。



D: ご夫婦の寝室でもあるリビング続きの小上がりには、寝るときだけ間仕切れるよう引込戸を設置。普段は全開させて広々した印象に。



C: ベランダからの光がたっぷり入り、気持ちの良いリビング。TVボードを兼ねた壁面収納で収納量も確保。

mellow 名古屋市天白区マンションN様邸

お子様の成長に合わせて、それぞれの部屋を作ってあげたいという思いから、リノベーションを決意されたN様。お子様の個室を3部屋確保しつつ、水廻りからもアクセスしやすい位置にWCLを配置。家族みんなが寛ぐリビング続きに小上がりの畳コーナーをつくり空間に広がりを持たせました。アクセントとして北欧家具との相性が良いグレーやダスティなブルー系の色を使用しました。



物件データ
所在地: 名古屋市天白区
種別: マンション
専有面積: 73.25㎡
建築年: 1997年
施工期間: 2.5ヶ月

N様ご家族の紹介

北欧家具がお好きなご夫婦と、高校3年・2年・中学1年の3人のお子様。そして愛犬はっぴーの5人+1匹の、にぎやかなご家族。お子様も大きくなり、家族全員で出掛けることは少なくなったものの、家で過ごしている時はお互いの存在が感じられる住まいになり、リノベーションして本当によかったと思われたそうです。

リノベーションの始め方

アネストワンではリノベーションを考えている方に向けて、このような形でサポートしています。イベントなどの詳しい情報はホームページにて随時更新しておりますので、ぜひ一度ご覧下さい。

○リノベーション相談会で詳しく聞く



理想の住まいや暮らしについて一緒に整理しましょう。毎週土曜日に開催しておりますが、平日でも受付可能ですのでお気軽にご相談下さい。
[事前に日時をご予約の上お越し下さい]

○ちゅこリノ勉強会に参加する



中古物件購入+リノベーションをお考えの方を対象に勉強会を開催しています。リノベーションの基本的なことから物件探しのコツ、資金計画についてなど、スライドで分かりやすく解説いたします。

○「ちゅこリノ講座」でさらに詳しく学ぶ

アネストワンでは、リノベーションの過程をより詳しくお伝えするために、『ちゅこリノ講座』を開講しております。理想の暮らしを具体的にイメージしたり、実際にものづくりの現場へ足を運び体感して頂き、私たちと一緒に学びながら、自分たちらしい家づくりをしていきましょう。
[※詳しくは相談会にてご案内しております]

ちゅこリノ講座

- ・『夢ノート』ワークショップ
- ・施工中現場見学会
- ・OB宅訪問見学会
- ・工房見学会
- ・『夢ノート』完成お披露目パーティー



ご希望の方には…

ファイナンシャル プラン相談会

ファイナンシャルプランナーが暮らしに関わる様々な費用を算出しながら、自分たちが一体どの位の家を持つのかを分かりやすくアドバイスします。

リノベーションSTART!!

物件探しやローンの審査についてのサポートや、現地へ同行して物件の調査をいたします。実際に物件が決まったら、これからの暮らし方をお伺いし、その内容を基にプランの提案をさせていただきます。

経年してこそ価値のあるもの。

味のあるものが好きだ。
空間にしても、家具にしても、靴、カバン、食器…
様々なものに対してその感覚はいつもあります。
経年とともにあめ色に変色した木であったり、
当時のレトロなタイル、錆びついた小さなドアノブ…。
そんな、時を経るほど、味わいや奥行きが出てくるようなモノたちに
本当に魅力を感じます。

そういったモノの中に共通することは、「本物」だということ。
例えば家具に関していうと、
引越すたびに買い換えるようなものではなく
時を経て色褪せない、子供にも譲れるようなものにこそ
価値があると思います。

それは、アネストワンのリノベーション空間にもいえることです。

アネストワンの考えである、「心地よく・本物で・温かみのある空間」
の提供はそんな考えのもと、生まれました。
奇抜さやスタイリッシュさではなく、流行にとらわれず
長く使い続けることで、より味わいが出てくるような
素朴であたたかな空間の提供。
本物の素材を使い、時を経ても色褪せない
時を経るほど奥行きを増していく空間デザインを提案しています。

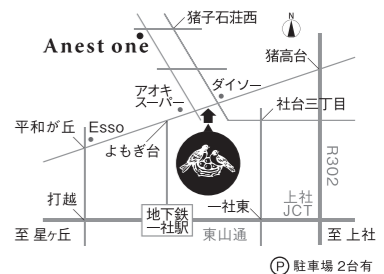
アネストワンのアンテナショップ『巣まいと暮らしの店トリノス to-reno-su』。
オーダーメイドからヴィンテージまで、家具・雑貨を中心に
素材感のある上質なものをセレクト。
ライフスタイルに合わせたインテリアコーディネートや
オリジナル家具・キッチンなどご提案しています。



巣まいと暮らしの店

トリノス to-reno-su

〒465-0091
名古屋市名東区よもぎ台3-117
第2キャピタルハイツ1F
営業時間 10:00-18:00
定休日(日・祝)
電話 052-778-7244
FAX 052-778-7245
mail@torenosu.com
http://www.torenosu.com/



公共交通機関ご利用の場合…
地下鉄東山線一社駅下車。北へ進み、よもぎ台の信号を右折。
一社駅から徒歩約15分。(アネストワンから徒歩約10分)



暮らしを、つなぐ。

Anestone

株式会社アネストーン[アネストーン一級建築士事務所]

〒465-0018 名古屋市名東区八前2-713 電話.052-777-2441 FAX.052-777-2647
mail@anestone.com <http://www.anestone.com/>  建物正面に3台駐車できます

- リノベーション・デザインリフォームの設計・施工[マンション・戸建・店舗・オフィス]
- オリジナルキッチン・家具のデザイン・製作 ■注文住宅 設計・施工

お問い合わせは右記フリーダイヤルまで
9:00~18:00 定休日:日曜・祝日

 0120-65-2441

アネストワンの施工エリアは、お客様と末永いお付き合いとアフターメンテナンスを行っていく為にもエリアを限らせて頂いております。色々なケースがございますのでエリア近郊の方はお問い合わせ下さい。(詳しくはアネストワンのホームページ『施工エリア』をご覧ください。)



※アネストーンへご来店の際は
事前に日時のご予約をお願いいたします。

公共交通機関ご利用の場合…
地下鉄東山線一社駅下車。
市バス3番のりば発、猪子石中学下車。
猪子石中学東の交差点を東に徒歩約5分。